



妹背牛の四季を 写真で楽しんで!!

「写真が好きな方は気軽に声をかけください」と、話しています。

現在、一緒に写真を楽しむメンバーを募集中で、中村さんは「写真が好きな方は気軽に声をかけください」と、話しています。

「納得する桜の写真を撮影できるようにになるまでに4年かかりました」

ソメイヨシノを照らす斜光の角度や、花びらとつぼみの対比など、構図を考え抜いた渾身の1枚は、自宅のアルバムに大切に保管しています。

どんぐりをほおぼるエゾリスや飛び立つハクチョウの群れなど、素早く動く野生生物の一瞬を切り取った作品も。「動物の表情を見られることも楽しいです」と、写真の魅力を語ります。

見る人が楽しめる写真の撮影を心がけており、今年2月から、はわかち愛もせうしひろばで、フォトクラブのメンバー7人による写真展を始めました。

人 ネットワーク

フォトクラブの
中村 潔さん（6区）

写真歴30年の中村潔さんは、四季折々の風景や動植物の撮影を楽しんでいます。妹背牛町文化連盟に加盟するフォトクラブの会長を務めており、写真愛好家の仲間たちとお気に入りの撮影スポットを教え合うなど、和気あいあいとした雰囲気です。

妹背牛町役場の広報担当だった中村さんは仕事と趣味で写真にのめり込み、独学で撮影技術を磨きました。

地域おこし協力隊
ズオン・ティ・フォン

私の映画は妹背牛が舞台！

Vietnam Corner

.....ベトナム コーナー.....

ベトナムにいた時のある日、北海道を舞台にした「目を閉じれば夏が見える」という映画を見て、私は日本に興味を持つようになりました。

主人公のベトナム人女性は、幼いころに生き別れた父親を探すために北海道の東川町へ。そこで日本人男性のカメラマンと出会い、切ない恋に落ちました。

映画は、自然豊かな北海道の景色とともに、国を越えた心のつながりを伝えています。「私もこんなステキな場所で生活したいなあ」と思い、北海道に留学することを決めました。

北海道に来てからは映画に登場するような場所に足を運び、旭岳の美しい景色や山頂に登った時の達成感、言葉で表せないほど感動しました。映画に出演した日本人の陶芸家にも会い、一緒にベトナムのお正月を過ごした時間は私にとって忘れられないです。

昨年10月に妹背牛町へ来て半年が過ぎました。時間の流れは早くてあっという間です。昔、私はあの女優みたいに素晴らしい男性と知り合えたらいいなあと思いましたが、最近気づいたことがあります。

人生は、私だけの特別な映画であり、その主人公を演じています。

今日も明日も向日葵のように明るくて前向きに一秒でも満喫したいと思います。妹背牛町にいる期間、ここで出会う人たちと映画のワンシーンのようなステキな時間を過ごしたいと思っています。



映画に出演した方たちとの記念写真